

2016年12月7日

TOHOシネマズ株式会社

2016年11月映画興行部門興行成績速報

11月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

679スクリーン **興行収入** **4,845,635,422 円** (**前年比 134.2%**)

◆4月14日、16日に発生しました熊本地震の影響で、熊本1サイトが休館しております。

11月主要稼働作品

『君の名は。』『ジャック・リーチャー NEVER GO BACK』『溺れるナイフ』『オケ老人！』『ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅』『インフェルノ』『ブリジット・ジョーンズの日記 ダメな私の最後のモテ期』『劇場版 艦これ』『映画 ボクの妻と結婚してください。』『orange—未来—』『ソーセイジ・パーティー』『スター・トレック BEYOND』『何者』『金メダル男』『闇金ウシジマくん ザ・ファイナル』『ミュージアム』『疾風ロンド』『デス・ノート Light up the NEW world』『映画魔法つかいプリキュア！ 奇跡の変身！キュアマフルン！』他

1月から11月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **62,705,777,116 円** (**前年比 110.5%**)

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以上